

令和4年度 日向市簡易水道事業会計決算の概要について

1. 総括

日向市東郷町における簡易水道施設は、昭和49年の山陰地区簡易水道事業の給水開始など、地域の発展とともに住民の公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与してきました。

近年、給水人口や給水収益は水道事業同様に減少しており、簡易水道事業は事業規模が小さく経営基盤が脆弱であることから経営健全化に向けた取り組みが重要な課題となっています。また、施設の老朽化や統廃合に伴い今後大規模な設備更新を行う必要がありますが、給水収益の減少によりさらに厳しい財政状況になっています。

令和4年度は、水道事業において昨年度開催した日向市上下水道料金等審議会の答申を受け、料金改定を実施しました。さらに、コロナ禍や世界情勢の緊迫などの影響による物価高騰が続くなかで、一般家庭や事業所の負担軽減を図るため、新型コロナウイルス経済対策支援事業を活用した水道料金の基本料金免除事業を8月から半年間実施しました。

これからも、地域における安全安心な水道を維持するため、今後の施設大規模更新に備え経営の健全化に向けた取り組みを実施することが必要です。

2. 業務状況

令和4年度の簡易水道給水人口は2,570人で前年度より60人減少し、給水戸数は1,110戸で前年度より14戸減少しています。また、給水区域内普及率は99.57%で前年度を0.06ポイント上回りました。

次に、本年度の年間総配水量は434,483 m³で前年度より15,232 m³減少し、年間総有収水量も374,090 m³で前年度より13,295 m³減少しております。また、有収率は86.10%で前年度を0.04ポイント下回りました。

区 分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	比較 (A)-(B)	増減率(%)
1. 給水人口 (人)	2,570	2,630	△60	△2.3
2. 給水戸数 (戸)	1,110	1,124	△14	△1.2
3. 年間総配水量 (m ³)	434,483	449,715	△15,232	△3.4
4. 1ヶ月平均配水量 (m ³)	36,207	37,476	△1,269	△3.4
5. 年間総有収水量 (m ³)	374,090	387,385	△13,295	△3.4
6. 1ヶ月平均有収水量 (m ³)	31,174	32,282	△1,108	△3.4
7. 有収率 (%)	86.10	86.14	△0.04	-

3. 財政状況

本年度の収益的収支（税抜）において、収益は105,822,927円で前年度より1,271,127円減少し、費用も103,329,871円で前年度より1,622,539円減少しましたが、当年度純利益は2,493,056円で前年度より351,412円増加しています。

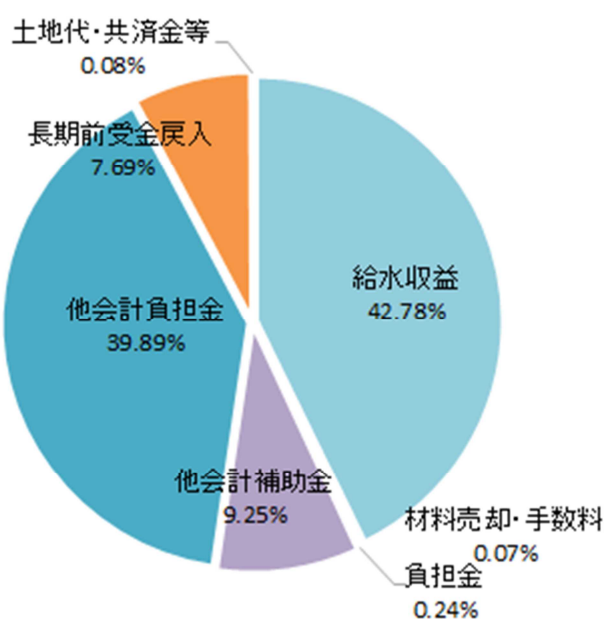
収益では、基本料金免除事業の影響により、給水収益が11,056,240円減少しましたが、当該事業の財源として他会計補助金が9,793,080円皆増しています。

費用では、営業費用が1,170,817円減少しています。これは、修繕費や手数料などは増加していますが、固定資産除却費の大幅な減によるものです。また、営業外費用が355,189円増加していますが、支払利息の減の一方、他会計補助金の受入に伴う控除できない消費税が発生したことによる雑支出の増によるものです。

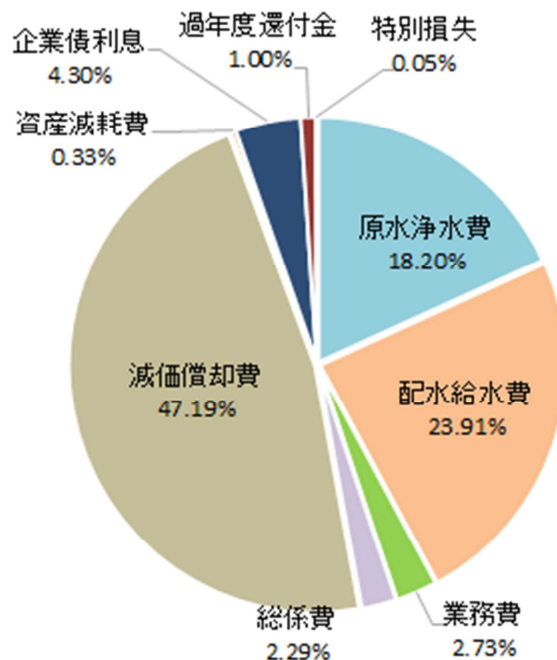
(単位：円、%)

区 分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	比較 (A) - (B)	増減率
簡易水道事業収益	105,822,927	107,094,054	△1,271,127	△1.2
営業収益	45,593,620	56,795,940	△11,202,320	△19.7
営業外収益	60,229,307	50,059,944	10,169,363	20.3
特別利益	0	238,170	△238,170	皆減
簡易水道事業費用	103,329,871	104,952,410	△1,622,539	△1.6
営業費用	97,802,468	98,973,285	△1,170,817	△1.2
営業外費用	5,476,083	5,120,894	355,189	6.9
特別損失	51,320	858,231	△806,911	△94.0
純利益（収益－費用）	2,493,056	2,141,644	351,412	16.4

収益的収入 構成割合



収益的支出 構成割合

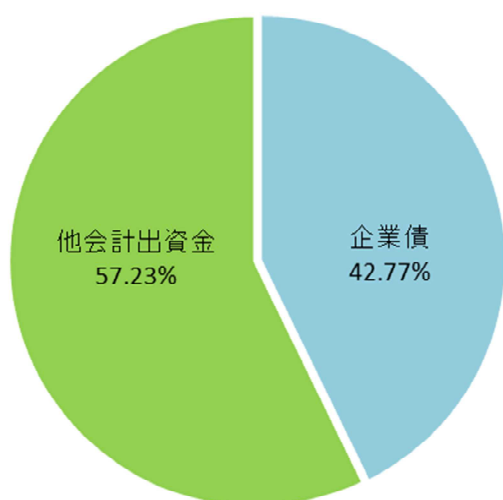


資本的収支（税込）においては、収入額 34,605,000 円に対し支出額は 58,112,151 円で、差引き収支不足額は 23,507,151 円となり、不足額は損益勘定留保資金等で補てんしています。

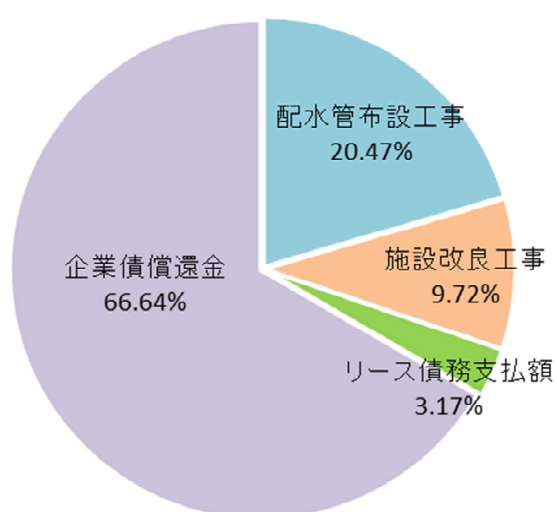
(単位：円、%)

区 分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	比較 (A) - (B)	増減率
資本的収入	34,605,000	126,425,459	△91,820,459	△72.6
企業債	14,800,000	43,200,000	△28,400,000	△65.7
他会計出資金	19,805,000	17,285,000	2,520,000	14.6
工事負担金	0	65,786,000	△65,786,000	皆減
国庫補助金	0	0	0	-
他会計補助金	0	0	0	-
固定資産売却代	0	154,459	△154,459	皆減
資本的支出	58,112,151	146,532,658	△88,420,507	△60.3
建設改良費	19,383,320	111,830,120	△92,446,800	△82.7
企業債償還金	38,728,831	34,702,538	4,026,293	11.6
投資その他の資産	0	0	0	-
差引	△23,507,151	△20,107,199	-	-

資本的収入 構成割合



資本的支出 構成割合



4. 企業債の状況

令和4年度

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
簡易水道事業	329,529,570	14,800,000	38,728,831	305,600,739

